

# シャガールもドッキリ?!

# 対話による アート鑑賞



これは・・・  
朝? 夜?

なにを想って  
いるんだろう

～ちょっと不思議な「アート体験」してみませんか?～

【日時】

H30年  
(2018年)

## 3/2 (金)

### 13:30～16:30

【会場】

## パレットかわにし

川西市 市民活動センター・男女共同参画センター(川西市小花 1-8-1)

※ 阪急/能勢電鉄「川西能勢口」より南へ 100m、JR「川西池田」より東へ 500m

【定員】 20人 【参加費】 500円

【申込】 センター窓口、電話、FAX、メールにて受付

右の URL コードから  
申込メール作成画面にリンクします。



※当日は「川西まちなか美術館」の展示作品を鑑賞します。歩きやすい服装でお越しください。

### 「対話型アート鑑賞」って?

作品タイトル、技法、作者といった「美術史の知識」ではなく、グループのコミュニケーションにもとづいて、美術作品を鑑賞する手法です。

作品をみて思ったことや感じたこと、疑問などを話し合い、一つの作品を深く読み解いていきます。まわりの鑑賞者の話を聴きながら作品をみることで、急に印象が変わったり、自分ではみつけられなかった発見が起こったり、作品のみえ方が次々と変化する体験を楽しんでいただけます。

美術に関する経験や知識は一切問いません。観察力・批判的思考力・コミュニケーション力の向上にも効果があるとされ、美術館や小中高校、企業研修の現場など、学校教育や社会人教育にも取り入れられています。

(ナビゲーター・岡崎さんより)

### ナビゲーター

岡崎 大輔 さん

京都造形芸術大学  
アート・コミュニケーション研究センター  
専任講師



阪急阪神ホールディングスグループの人事部門にて、人材採用・育成業務に従事していた2011年、アート作品の対話型鑑賞プログラム ACOP に出会う。知識や情報なしで作品鑑賞を楽しめること、そして、鑑賞体験がもたらす教育的効果の大きさに魅了され、2014年に会社を退職。現在は ACOP を企業内人材育成・組織開発に応用する実践を行っている。私生活では、「美味しいものを食べるために生きている」と、定期的に仲間と一品持ち寄りパーティーを開き、料理を楽しんでいる。

主催・問合せ・申込: 川西市 市民活動センター・男女共同参画センター (パレットかわにし内)

TEL: 072-759-1826/1856 FAX: 072-759-1891 E-mail: info@gesca-kawanishi.jp

協力: 川西市中心市街地活性化協議会 まちなか美術館実行委員会